

研究課題名 (研究番号)	ヒト臍帯間葉系幹細胞シートを用いた低形成肺の再生に関する基礎研究 (H27-280)
当院の研究責任者	新開統子
本研究の目的	本研究の目的は、ヒト臍帯ワルトンジェリーから臍帯間葉系幹細胞を抽出し、再生医療への応用が可能であるか検討する基礎研究を行うことである。 主要評価項目 ● 臍帯ワルトンジェリーから臍帯間葉系幹細胞を抽出し、初代培養を行う。 ● 抽出した細胞が、臍帯間葉系幹細胞の特徴を有するかをフローサイトメトリーで確認する。 ● 臍帯間葉系幹細胞の生物学的性質を明らかにする。 ● 臍帯間葉系幹細胞の継代を行い、臍帯間葉系幹細胞シートを作成する 副次的評価項目 ● 臍帯間葉系幹細胞シートをヌードマウスやラットの皮下、腹腔内、胸腔内などに移植し、経時的にその生着と組織性状変化などを評価する。
調査データ 該当期間	2016 年から 2020 年 3 月までの情報を調査対象とする。
研究の方法 (使用する試料等)	被験者の選定：本研究に同意いただいた正常妊娠母体が、予定帝王切開または経膣分娩した場合に限って、臍帯の提供をいただく。清潔操作が必要であり、できれば帝王切開で得られた検体が望ましい。 臍帯採取の方法 出産時に産科医に協力いただいて、清潔な状態で臍帯を切除し提供していただく。 臍帯幹細胞の分離・培養方法： ● 提供された臍帯は、清潔操作により、臍帯血管内の血液を洗浄する。

	● 臍帯周囲の羊膜を切除する。 ● 臍帯ワルトンジェリーを 1-2mm 大に細切し、ディッシュ内で培養開始。 ● コンフルエントになったところで、細胞を回収。 ● 回収した細胞は一部、フローサイトメトリーで表面抗原の発現を確認し、臍帯間葉系幹細胞であることを確認する。 ● 得られた臍帯間葉系幹細胞を継代培養し、シート化する。 ● 臍帯間葉系幹細胞シートをヌードマウス皮下、腹腔内、胸腔内などに移植し、経時的にその生着や組織性質の変化を評価する。
個人情報の取り扱い	本研究は、臍帯提供者の個人情報を必要としない。そのため、連結不可能匿名化とする。提供いただいた臍帯が、研究の過程でどのような結果になったかの個別の質問には応えることはできない。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：029-853-3094 担当者：新開統子 対応時間：平日午前 9 時から午後 5 時まで